

授業科目名	英語論文読解演習	担当教員	岩田 淳
開講年次・学期	3年前期	必修/選択	必修
開講形態	演習	時間数/単位数	0.2単位
学習目標			
<p>医師または研究者として活躍していく上で、医学分野における最新情報をすばやく検索し、その内容を速く正確に理解することがきわめて重要です。「英語論文読解演習」では、ライフサイエンス分野の英語論文を読解するための基礎力養成を目指し、ライフサイエンス分野の論文に見られる言語的な特徴を理解した語彙、読解演習を行います。</p>			
ディプロマポリシーとの関連			
<p><コミュニケーション能力> 4. 医療に必要なコミュニケーション能力を身につけ、患者やその家族と良好な人間関係を築くことができる。 <グローバル化への志向力> 12. 海外の医療や異文化を理解し、グローバルな視点で物事を判断し行動することができる。</p>			
学修成果(到達目標)			
<p>(1)医学分野の論文やテキストの読解に必要な基本語彙を習得する。 (2)医学分野の論文やテキストに見られる文構成、特徴的な表現等の言語的な特徴を理解する。 (3)医学分野の論文やテキストを読み、概要を理解できる。 (4)医学分野に論文やテキストにおける図や表の読み方の基本を理解する。</p>			
キーワード			
英語コミュニケーションスキル、専門(医学・看護)英語			
授業の進め方			
<p>本授業は、オンライン(Zoomを利用したライブ)で実施します。授業用教材、小テスト、課題は島根大学医学部英語学習Moodleサイトの「2021_医学科3年英語論文読解演習(前期)」(https://imee.med.shimane-u.ac.jp/course/view.php?id=175)を利用します。</p>			
評価方法			
<p>小テスト(50%)、評価課題(50%)により評価します。授業に2/3以上の参加(授業参加と小テスト受験)がない場合「未修」とします。</p>			
合否基準			
<p>評価方法に基づき、100点満点を総得点とし、60点以上を合格とします。</p>			
教材・参考書			
<p>・島根大学医学部英語学習Moodleサイト「2021前期_医学科3年英語論文読解演習(岩田)」 ・論文:Montonen, J., Knekt, P., Järvinen, R., & Reunanen, A. (2004). Dietary antioxidant intake and risk of type 2 diabetes. <i>Diabetes care</i>, 27(2), 362-366. ・HS Talks: Biomedical & Life Science Lectures ・医学医学部基本語英語彙集3000 ・英和辞書(電子辞書も可) ・参考書:『理系英語のライティング』野ロジュディー著、アルク、3800円(税別)</p>			
オフィスアワー			
授業日の放課後			
コア・カリとの関連			
<p>A-4-1) コミュニケーション ねらい: 医療内容を分かりやすく説明する等、患者やその家族との対話を通じて、良好な人間関係を築くためのコミュニケーション能力を有する。 学修目標: ①コミュニケーションの方法と技能(言語的と非言語的)を説明し、コミュニケーションが態度あるいは行動に及ぼす影響を概説できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 ③患者・家族の話を傾聴し、共感することができる。</p> <p>A-7-2) 国際医療への貢献 ねらい: 国際社会における医療の現状と課題を理解し、実践するための基礎的素養を身に付ける。 学修目標: ①患者の文化的背景を尊重し、英語をはじめとした異なる言語に対応することができる。 ②地域医療の中での国際化を把握し、価値観の多様性を尊重した医療の実践に配慮することができる。 ③保健、医療に関する国際的課題を理解し、説明できる。 ④日本の医療の特徴を理解し、国際社会への貢献の意義を理解している。 ⑤医療に関わる国際協力の重要性を理解し、仕組みを説明できる。</p>			